

- 問1 アメリカ合衆国のサンフランシスコ近郊で、情報技術産業（ICT）が世界をリードする規模にまで発展した主な背景として、最も適切な説明を次のの中から選びなさい。（2023年 福島県公立入試 類似）
1. 大学や研究機関と企業が連携し、新しい技術やサービスを生み出す仕組みが整っていたため。
  2. 五大湖周辺で産出される鉄鉱石や石炭を利用し、大型の計算機を製造するのに適していたため。
  3. メキシコ湾沿岸の広大な土地を活用し、安価な労働力による大規模な工場建設が進んだため。
  4. 温暖な気候を求めて、北東部のスノーベルトから自動車産業の熟練工が大量に移住したため。
- 問2 アメリカ合衆国の南東部において、アフリカ系住民の人口割合が高い状態が続いている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）
1. 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。
  2. 19世紀半ばにカリフォルニア州で金鉱が発見された際、鉱山労働者としてアフリカから多くの人々が自発的に移住してきたため。
  3. 第二次世界大戦後、南部地域の温暖な気候を求めて、北部工業地帯から多くのアフリカ系住民がレジャー産業に従事するために移動したため。
  4. メキシコとの戦争によって獲得した領土に、もともと居住していたアフリカ系の人々が、そのままアメリカ合衆国の市民となったため。
- 問3 アメリカ合衆国の社会において、ヒスパニックの人口が増加している背景やその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. スペイン語を話す労働者が増えたため、選挙や宣伝活動でスペイン語が使われる機会が増えている。
  2. 19世紀にヨーロッパから移住してきた人々が中心となり、伝統的なキリスト教文化を広めている。
  3. アメリカ合衆国の公用語が英語からスペイン語に変更される動きが、連邦議会で決定した。
  4. 主にアジア諸国からの移住者が多いため、西海岸の都市部において仏教徒が急増している。
- 問4 アメリカ合衆国におけるヒスパニックの人々の特徴と、社会への影響について説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
1. メキシコなどの中南米諸国から移り住んだ人々で、スペイン語を話す人口の増加により、二か国語併記の案内板が増えるなどの変化が見られる。
  2. かつてアフリカから奴隷として連れてこられた人々を先祖に持ち、南部の農業地帯から北部の工業都市へと移動した歴史を持つ。
  3. 19世紀後半に鉄道建設の労働力として中国や日本から渡った人々のことで、現在はカリフォルニア州などの西海岸に多く居住している。
  4. アメリカ大陸に古くから居住していた先住民族のことで、現在は各地の保留地で独自の文化や言語を継承しながら生活している。
- 問5 北アメリカ大陸北部に位置するカナダでは、ボーキサイトなどの原料を他国から輸入しているにもかかわらず、アルミニウムの生産が盛んに行われています。このようにアルミニウム工業が発達した背景として最も適切な説明を選びなさい。（2018年 東京都公立入試 類似）
1. 西部の険しい山岳地帯や豊富な湖を活用した、水力発電による安価な電力が得られるため
  2. 中央部の平原で採掘される石炭を利用した、大規模な火力発電による電力が得られるため
  3. 国内で産出されるニッケルを精錬する際に発生する熱を、再利用しているため
  4. 西部に連なる2000m級の山脈から吹く安定した風を利用した、風力発電が普及しているため
- 問6 アメリカ合衆国の農業は「企業的農業」と呼ばれます。統計上、日本と比べて一人あたりの耕地面積が極めて広く、穀物生産量が多いというデータから読み取れる、この農業形態の経済的な特徴として正しいものはどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）
1. 高度に機械化された大規模経営により、国際競争力のある安い価格での大量生産が可能となっている。
  2. 家族経営を中心とした小規模な農家が多いため、政府による手厚い価格保護が不可欠となっている。
  3. 多種多様な野菜や果物を少量ずつ生産することで、消費者の細かいニーズに応える直販を主流としている。
  4. 労働力を安く確保するために、機械化をあえて制限し、周辺国からの季節労働者に依存している。
- 問7 アメリカ合衆国のエネルギー事情と電源構成について、各発電形式の割合を示した数値の組み合わせとして、その産業的背景と照らして最も適切なものはどれですか。（2020年 三重公立入試 類似）
1. 化石燃料を主軸とした火力発電が約70%、技術的基盤を有する原子力発電が約20%である。
  2. 広大な土地を利用した太陽光・風力などの再生可能エネルギーが、発電全体の約70%を占める。
  3. 豊富な地下資源を背景に火力発電が約90%を占め、原子力発電はほとんど行われていない。
  4. 急峻な地形と豊富な雨量を利用した水力発電が、発電全体の約50%以上を占めている。
- 問8 2016年の貿易統計において、日本の最大の輸出相手国（輸出額の約20.2%）となっている国について述べたものとして正しい名称を選びなさい。なお、この国は輸出総額において中国に次ぐ規模を誇り、自国の最大の輸出相手国としては、陸上で国境を接するカナダ（約18.3%）を挙げています。（2019年 岩手県公立入試 類似）
1. アメリカ合衆国
  2. ドイツ
  3. オーストラリア
  4. 大韓民国
- 問9 世界の大陸における気候区分別の面積割合を比較した統計において、亜寒帯（冷帯）が約43%、寒帯が約24%を占め、大陸全体の6割以上が寒冷な気候に属しているという特徴を持つ大陸はどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）
1. 北アメリカ大陸
  2. アフリカ大陸
  3. 南アメリカ大陸
  4. オーストラリア大陸
- 問10 アメリカ合衆国の中西部やグレートプレーンズなどの降水量が少ない地域において、地下水を汲み上げ、長い散水用のパイプを回転させて円形に水をまく大規模なかんがい農業の方式を何といいますか。（2022年 群馬県公立入試 類似）
1. センターピボット方式
  2. ブランテーション
  3. サンベルト
  4. 二毛作
- 問11 アメリカ合衆国とインドのICT産業における協力関係について、その地理的背景を説明した文として正しいものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
1. 地球の自転に伴う経度の差を利用して、24時間体制の開発ネットワークを構築している。
  2. 赤道を挟んで南北に位置する関係を利用して、季節の違いによる電力消費の差を調整している。
  3. 同じ経線上に位置しているため、時差による混乱がなくスムーズな情報伝達が可能である。
  4. 極地に近い高緯度地域同士の連携により、通信衛星を通じたデータ送信が最短距離で行える。
- 問12 北アメリカ州の降水量分布を詳しく見ると、年降水量が1000mmを超える多雨地域は主にどのあたりに位置していますか。適切な説明を選んでください。（2021年 宮城県公立入試 類似）
1. 南東部の沿岸や北西部の沿岸
  2. 大陸中央部の内陸平原
  3. 西経100度付近の南北に伸びる一帯
  4. 北極海に面した大陸北端部

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 大学や研究機関と企業が連携し、新しい技術やサービスを生み出す仕組みが整っていたため。	シリコンバレーの発展には「産学連携」が不可欠でした。大学が輩出する高度な専門知識を持った人材と、リスクを恐れずに投資を行う企業が結びつくことで、革新的なIT企業が次々と誕生しました。これに対し、五大湖周辺は伝統的な重工業、メキシコ湾沿岸は石油化学産業や宇宙産業などが盛んな地域です。
問2	答え 1 18世紀から19世紀にかけて、綿花やタバコを栽培するプランテーションの労働力として、アフリカから多くの人々が強制的に連れてこられたため。	アメリカ南東部には、かつて「コットンベルト（綿花地帯）」と呼ばれる地域が広がっていました。ここでは奴隷制に基づいた大規模なプランテーション農業が行われており、過酷な労働を強いるためにアフリカから多くの人々が連れてこられました。この歴史的経緯が、現在の南東部における高い居住割合に直結しています。金鉱の発見（ゴールドラッシュ）は主に西部で起きた出来事であり、メキシコとの領土問題はヒスパニックの分布に関わります。
問3	答え 1 スペイン語を話す労働者が増えたため、選挙や宣伝活動でスペイン語が使われる機会が増えている。	ヒスパニックの人口増加により、政治家が選挙活動でスペイン語を用いた演説を行ったり、企業がスペイン語の広告を制作したりするなど、社会のあり方が多様化しています。これは、ヒスパニックが労働力としてだけでなく、消費者や有権者としても無視できない大きな存在になっていることを示しています。
問4	答え 1 メキシコなどの中南米諸国から移り住んだ人々で、スペイン語を話す人口の増加により、二か国語併記の案内板が増えるなどの変化が見られる。	ヒスパニックは地続きのメキシコなどから仕事を求めて移住するケースが多く、彼らの増加によって、アメリカ国内では英語だけでなくスペイン語も広く使われるようになってきました。特に南部の州ではスペイン語による放送や標識が一般化しており、ヒスパニック独自の食文化や音楽もアメリカ社会に深く浸透しています。
問5	答え 1 西部の険しい山岳地帯や豊富な湖を活用した、水力発電による安価な電力が得られるため	アルミニウムの精錬には膨大な電力が必要とされるため、工業の立地は安価な電力が得られる場所に左右されます。カナダは、西部に3000mを超える険しい山脈が連なり、中央部には氷河に削られてできた湖や河川が多数存在するという地形的特徴があります。この豊かな水資源と急峻な地形を活かした水力発電が盛んであり、安価な電力を供給できることが、原料を輸入してでもアルミニウムを生産する大きな要因となっています。
問6	答え 1 高度に機械化された大規模経営により、国際競争力のある安い価格での大量生産が可能となっている。	アメリカの企業の農業は、大規模な土地に多額の資本（機械や化学肥料、かんがい設備）を投入することで、農産物一単位あたりの生産コストを低く抑えています。このため、生産された小麦やトウモロコシなどの穀物は国際市場で非常に強い価格競争力を持ち、「世界の食糧庫」としての役割を果たす要因となっています。
問7	答え 1 化石燃料を主軸とした火力発電が約70%、技術的基盤を有する原子力発電が約20%である。	アメリカ合衆国は世界最大の経済規模を持ち、膨大な電力を必要とします。そのため、供給が安定している火力発電を主力（約7割）とし、次いで原子力発電（約2割）を組み合わせる電源構成をとっています。フランスのように特定の電源（原子力）に7割以上依存したり、カナダのように水力発電が主流（約5割以上）になったりする国と比較すると、化石燃料資源と高度な技術力の双方をバランスよく活用している実態が読み取れます。
問8	答え 1 アメリカ合衆国	2016年時点の統計では、日本の最大の輸出相手国はアメリカ合衆国です。アメリカ合衆国は地理的に隣接し、北米自由貿易協定（NAFTA）などで経済的結びつきが強いカナダを最大の輸出相手国としています。輸出総額で見ると、世界1位は中国であり、アメリカ合衆国はそれに次ぐ世界有数の輸出大国としての地位を保っています。
問9	答え 1 北アメリカ大陸	北アメリカ大陸は、アラスカやカナダなど高緯度地域に広大な陸地を有しているため、他の中低緯度を中心とする大陸に比べて、亜寒帯や寒帯の占める割合が圧倒的に高いという特徴があります。これに対し、アフリカ大陸やオーストラリア大陸は乾燥帯の割合が高く、南アメリカ大陸は熱帯の割合が高いという異なる特徴を持っています。
問10	答え 1 センターピボット方式	アメリカ合衆国の西経100度付近より西側の地域は、降水量が少なく農耕には適していませんが、この方式の導入によって大規模な小麦やトウモロコシの栽培が可能になりました。汲み上げた水を、中心点を軸に巨大なアームが回転して散水するため、上空から見ると広大な円形の農場が並んで見えるのが大きな特徴です。
問11	答え 1 地球の自転に伴う経度の差を利用して、24時間体制の開発ネットワークを構築している。	地球は15度の経度差ごとに1時間の時差が生じますが、アメリカとインドのように経度が大きく離れた地域同士では、この時差が業務上のメリットとして機能します。アメリカで開発がストップする夜間の時間を、ちょうど日中を迎えるインドでの作業時間に充てることで、開発期間の短縮や24時間の保守管理体制を実現しています。これは、グローバル化が進む現代における、地理的条件を逆手に取った産業連携の代表例です。
問12	答え 1 南東部の沿岸や北西部の沿岸	北アメリカ大陸では、メキシコ湾からの湿った空気の影響を受ける南東部や、偏西風が山脈にぶつかる北西部の沿岸部で降水量が多くなり、1000mmを超える地域が見られます。一方で、大陸内部や南西部の内陸側は降水量が少なくなる傾向があります。